

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	03	02	02	0404	保育サービス向上支援事業
総合計画	分野	人づくり			
	政策	3-1	子育て環境の充実		
	施策	1	子育て支援の充実		
目的	私立保育園での多様な保育サービスを提供するため、地域での子育て活動などに支援				
対象	市内私立保育園				
意図	子育て支援センターの委託、一時預かり、延長保育、病児病後児保育事業等に対する補助を行い、保育サービスの向上を図る。				
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること				
1 地域子育て拠点事業	【子ども・子育て支援交付金（創設）】				
2 保育所地域活動事業	子ども・子育て支援新制度施行に伴い創設。				
3 障がい児保育事業	市町村子ども・子育て支援事業計画に基づき				
4 一時預かり事業	実施される地域子ども・子育て支援事業の実施				
5 延長保育事業（加算分）	を支援。（補助率 国1/3 県1/3 市1/3）				
6 病児・病後児保育事業	対象事業 左記1・4・5・6				
7 認可外保育施設健康管理事業補助	（参考）H26				
8 実費徴収にかかる補足給付事業補助金	保育緊急確保特例事業 / 保育対策等促進事業				
	1 地域子育て拠点事業 5 延長保育事業				
	4 一時預かり事業 6 病児・病後児保育				
事業	市民参画の有無 [対象外]				
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会			事業協力・協定
	後援・協賛	○ 補助・助成			○ 委託
活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 実施私立保育園数	園	計画	19	19	19
		実績	19	19	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① サービスを実施した市内私立保育園の割合	%	目標	66.6	51.8	66.6
		実績	68.4	66.7	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		○ 目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
【H27成果指標の設定根拠】 市内保育園で保育サービスを実施する保育園を増やすことにより、保育サービスの充実や子育て支援の推進を図ることができるため		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市は保育の実施について義務があることから、そのサービス向上を図ることにし補助することは妥当である
	○ 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	休日保育などの保育サービスについて検討する余地がある
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費は、国・県の単価により委託、補助していることから、削減の余地なし
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	人件費は、必要最小限の人件費となっているため削減の余地なし
公平性	○ どちらも削減余地がない	
	受益と負担の適正化余地	事業者である法人も費用負担が生じていることから適正である
	受益機会の見直し余地がある	
○ 費用負担の見直し余地がある		
○ 適正である		
総合評価 …上記評価結果の総括		
各種事業を展開することにより、児童の福祉向上及び保護者の子育てと仕事の両立を支援することができることとなり、安心して子育てができる環境が整備されるため必要である。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	03	02	02	0404	保育サービス向上支援事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		173,599	83,731	99,408	△ 89,868
財源内訳	国・県	111,203	51,214	60,128	△ 59,989
	地方債	2,400	2,400	2,400	
	その他				
	一般財源	59,996	30,117	36,880	△ 29,879

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部重点施策における目標
安心して子育てができる子育て支援の充実と子どもが健やかに成長するよう就学前教育を充実します。

事業開始の背景・経緯

事業概要

1 地域子育て拠点事業	【子ども・子育て支援交付金（創設）】
2 保育所地域活動事業	子ども・子育て支援新制度施行に伴い創設。
3 障がい児保育事業	市町村子ども・子育て支援事業計画に基づき
4 一時預かり事業	実施される地域子ども・子育て支援事業の実施
5 延長保育事業（加算分）	を支援。（補助率 国1/3 県1/3 市1/3）
6 病児・病後児保育事業	
7 認可外保育施設健康管理事業補助	対象事業 左記 1・4・5・6
8 実費徴収にかかる補足給付事業補助金	（参考）H26
	保育緊急確保特例事業 / 保育対策等促進事業
	1 地域子育て拠点事業 5 延長保育事業
	4 一時預かり事業 6 病児・病後児保育事業

業

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

担当部署 部名 教育部 課名 こども課 担当係長 藤田 康悦 内線 9-30-347

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

市

➔

市内私立保育園

- ・地域子育て拠点事業
- ・保育所地域活動事業
- ・障がい児保育事業
- ・一時預かり事業
- ・延長保育事業（加算分）
- ・病児・病後児保育事業

1 地域子育て拠点事業 22,854千円（27予算 22,854千円）
 地域の子育て支援の拠点として、子育て支援センターの運営を委託
 【実施保育園】3園 若葉、石鳥谷、土沢（地方債 2,400千円）
 【補助単価】6-7日型@7,948千円×1園（若葉） 5日型@7,453千円×2園（石鳥谷、土沢）
 【国県補助】子ども・子育て支援交付金 国1/3 県1/3

2 保育所地域活動事業 2,000千円（27予算 2,000千円）
 各保育園の創意工夫により食育の推進や地域との交流、世代間交流を図る
 【実施保育園】10園 花巻、島、第二若葉、睦、矢沢、めぐみ、松園、太陽の子、びっころ、おひさま
 【補助単価】@200千円×10園

3 障がい児保育事業 5,946千円（27予算 6,253千円）
 集団生活の可能な障がいのある児童の処遇向上及び保護者が安心して子育てができる環境を作る
 【実施保育園】6園 第二若葉、太陽の子、おひさま、八幡、新堀、石鳥谷
 【補助単価】重度@61,300円×7人（第二若葉、太陽の子2人、おひさま、八幡、石鳥谷2人）
 軽度@30,650円×3人（太陽の子2人、新堀）

4 一時預かり事業 20,622千円（27予算 23,568千円）
 保育園に通所していない家庭で、冠婚葬祭など緊急的に保育が必要となった場合、一時的に保育園で児童を預かる
 【実施保育園】14園 島、二枚橋、第二若葉、めぐみ、松園、太陽の子、びっころ、おひさま、善隣館、八幡、八重畑、新堀、石鳥谷、土沢
 【補助単価】@1,473千円×14園
 【国県補助】子ども・子育て支援交付金 国1/3 県1/3
 【制度改正】25人以上300人未満 530千円⇒1人以上300人未満 1,473千円

平成 27 年度事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	03	02	02	0404	保育サービス向上支援事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること	【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】
<p>5 延長保育事業（加算分） 10,610千円（27予算 15,078千円） 就労形態の多様化等に対応するため、開所時間を超えて保育を行う 【実施保育園】 全19園 ⇒ 補助対象18園 【補助単価】 6人以上 @1,342千円× 5園（花巻、若葉、第二若葉、松園、太陽の子） 6人未満 @300千円×13園（島、二枚橋、睦、矢沢、めぐみ、たかき、ぴっころ、おひさま、善隣館、八幡、八重畑、新堀、石鳥谷） 【国県補助】 子ども・子育て支援交付金 国1/3 県1/3 【制度改正】 基本分(H26 87,229千円)⇒公定価格(3.2.2.401保育委託)に含まれる</p> <p>6 病児・病後児保育事業 21,550千円（27予算 21,550千円） 保育中に体調不良となった児童を、保護者が迎えに来るまでの間、看護師が対応を行う 【実施保育園】 5園 若葉、第二若葉、松園、太陽の子、おひさま 【補助単価】 @4,310千円×5園 【国県補助】 子ども・子育て支援交付金 国1/3 県1/3</p> <p>7 認可外保育施設健康管理事業補助金436千円（27予算 900千円） 【認可外保育施設の現状】 ・年度当初は、認可保育所への入所可能な児童が多く、認可外保育施設の入所者は少ない。(年度後半から待機児童の発生に比例し、認可外保育施設へ入所する児童が増加する) ・入所児童に運営費用が左右されるため、施設運営が不安定な状況である。 ・児童の健康診断実施形態が施設により異なり、十分な対応とはいえない状況である。 【目的】 児童福祉法の認可を受けていない保育施設(認可外保育施設)に入所する児童に対し、健康診断を実施することにより、当該児童の健康管理の向上を図ることを目的に認可外保育施設へ助成を行うものとする。 【対象】 花巻市内に所在する認可外保育施設(児童福祉法第59条の2の規定に基づき県知事に届出を行っている施設をいう。) 【補助対象事業】 認可外保育施設で継続して保育している児童に対し認可外保育施設が健康診断(内科健診及び歯科健診。施設内での健康診断の実施又は医療機関での健康診断の受診)を実施すること。 【補助対象経費】 補助対象の健康診断を実施に要する費用(医師への報酬、医療機関での受診に係る費用) 【補助率】 定額(児童1人当たり健康診断1回の実施につき2,000円を上限とし、補助対象事業費が2,000円に満たない場合は、補助対象事業に要した経費とする。ただし、児童1人につき年3回の健康診断の実施分を限度とする。) 【事業費】 960千円 (@2,000円×160人×3回/年) 【実施施設】 ()内は受診児童数 木の芽保育園(78)、ひまわり乳幼児保育園(31)、たんぼぼえん(111) こどものくに保育園(49)、花巻病院みつば保育園(29)</p>	<p>8 実費徴収にかかる補足給付事業補助149千円（27補正 390千円） ・保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成。 ・認定区分に応じて対応が異なる給食費(副食材料費)と、それ以外の教材費・行事費等に分けて費用の一部を補助 (補助対象経費) ①副食材料費・・・1号認定(幼稚園)、月額上限4,500円 ②教材費・行事費等・・・1～3号認定、月額上限2,500円 (補助対象者) 保育料第1階層(生活保護世帯) ※H27.10.1現在 1号認定 花巻幼稚園 2世帯 3名 2・3号認定 公立1園2名、私立4園 6名 計11名 上記のうち、H28.4.1以降も継続して在籍する園児は 1号認定 花巻幼稚園 2世帯 2名 2・3号認定 公立1園2名、私立3園 4名 計6名</p> <p>【事業費】 ①副食材料費 継続2名(20,000円/年) 40,000円(花幼@20,000) 新規3名(4,500円×12か月=54,000円/年) 162,000円(認定こども園など対象増) 計 5名 202,000円 ②教材費 継続6名(30,000円/年) 180,000円 新規4名(2,500円×12か月=30,000円/年) 120,000円 上記幼稚園分 5名(30,000円/年) 150,000円 計 15名 450,000円</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">①202,000円+②450,000円=652,000円</p>